

# 神はモーセに語られた

シカゴ イリノイ州 アメリカ合衆国  
1953年08月31日

1 こんにちは、皆さん。今夜またここで主イエスの御名によって奉仕できることを心から嬉しく思います。リース兄弟のすばらしい讃美に感謝します。バクスター兄弟から電話があつて来られると聞き、私はできるだけ急いでやって来て、その歌を聞かせていただきました。ああいう歌声は——天に行ったらぜひ探してください。ああいう賛美があるところに私もいるでしょう。私は本当にそれが大好きなのです。

私はいつも人々にこう話してきました。御座の下から水が湧き出る所があつて、そこから流れ出た水はここを下っていき、いのちの木のそばを左右に流れ、川に沿って流れながら大きな丘の周りをぐるりと曲がるのです。そして天では夜がありませんから、天使の聖歌隊が日夜絶えず歌っているのです。

2 向こう岸には小さな茂みがあつてね。私はあの茂みの下に腰を下ろして、向こう側で歌っているのを聞きたいんだよ。正直に言って、私は歌が本当に好きなんだ。

音楽や賛美には、この集會に聖霊をもたらす何かがあるんだよ。信じますか？そうでしょう。

それからひとつ頼まれていることがあるんです。イリノイ州ジニーヴァで、この土地でこれまでにあった中でも最も恐ろしいポリオ(小児麻痺)の流行のひとつが起きてしていると聞いています。十九例ほど出ており、そのうち数名はすでに亡くなっていると聞いております。なんとも痛ましいことです。

そこで、その地に神がみこころと大いなる愛の力をもって臨み、その疫病を取り除いてくださるようにと祈るために、私に祈りのお願いが来ております。

では今、頭を垂れて、このために共に祈りましょう。

3 私たちの愛する尊い主よ、私たちはあなたのところに来るのにふさわしくありませんが、それでもあなたは私たちをとて愛しておられます。そして、それは私たちが今夜やって来て、私たちのすべての罪、そしてこの国の罪、私たちが話しているこの都市の罪を告白するという自信です。神よ、憐れみ深く、その恐ろしいポリオの悪魔と一緒に倒れている貧しい小さな子供たちのことを考えてください。

今、私たちはあなたがこのことを取り除くことができることを知っています。そして、神様、そこで昔ながらの集會が始まることを祈ります。街中で祈りの集會があります。教会が彼らの顔、つまり人々に倒れ、神に向かって叫びに行きますように。そして、私はあなたが疫病を止めると信じています、主よ。

4 私たちはあの町の人々、あのクリスチャンたち、そしてあの可哀想な小さな子どもたちのために心が張り裂ける思いです。ああ主よ、どうかその呪いが取り除かれる日を早めてください。病も悲しみも二度とない時が来ますように。

今夜、あの哀れな父母たちのことを思うと胸が痛みます。私もそのような体験を知っている者として、彼らの打ち砕かれた心を憐れみます。どうか憐れんでください、神よ。そして今夜この疫病が去るようにと祈ります。これ以上新たな患者が出ませんように。敵が退けられ、滅ぼされますように。主よ、どうかこれをなしてください。

神の御使いがその都市の上に立ちますように。主が立たれるとき、悪霊どもは逃げ散ることを私たちは知っています。父よ、どうかこれをなして下さるようになり願います。私たちは罪人であり、それに値しない者であることを告白しますが、神の御国のために、主の御名によってこのことを願います。アーメン。

あの小さな子どもたちがあのように苦しむのは本当に悲しいことです。最後の敵がその足の下に置かれる日が来たなら、なんと素晴らしいことでしょう。私たちは勝利を得て、主の似姿に造り変えられ、愛すべき者とされるのです。だからこそ長老たちが皆、主の御前にひれ伏したのも当然です。ライアン兄弟、素晴らしい日が来ますね、そうではありませんか？

5 すべてがいつか終わるときが来れば、ほんとうに嬉しいだろうな、と思います。世がどんどん悪く、ひどくなっていくのを見るにつけ、パトモスの島のヨハネが言ったように「そうなりとも、来てください、主イエスよ」と叫びたくなりますね。うんざりしている方も多いのではないのでしょうか。

別れを思うとき、私はある仲間たちと別れて手を取り合つて「さようなら」と言う光景を想います。国のあちこちへ行き、街の通りに目を向けると、目の前に罪がはびこり、胸が痛くなるのです。かつて信仰の体験を持っていた多くの人々が後退していくのを見ると、いつそう「来たれ、主イエス」と叫びたくなります。歴代を通

して私たちはそうやって耐えてきたのだと思います。

今夜は、この暑波の中でシカゴでもいちばん暑い夜になっているそうです。

6 本当に申し訳なく思っています。こんなに暑い中、会場で座っていただくようお願いしてしまって。心苦しく思いますが、私たちに天候を支配する力はありません。あれは神のお働きです。

それから改めて感謝します。こうしてお集まりになり、イエス・キリストの単純な福音を聞くためにこの場に来てくださったその愛に、私は深く感謝しています。神よ、どうか私の祈りを聞き入れてください。今夜ここにおられる方のうち、あの日(最後の日)に欠ける者が一人もありませんように。皆さん一人ひとりがその場に立てますようにと祈ります。

私は古風なタイプの説教者にすぎません。たぶん大したことは知りません。知っていないと自分でも分かっています。しかし私には信じる場所があります——いつの日か、また別の場所でお互いを見て、「ああ、あなたでしたか」と分かり合える日が来るだろうと。そうして私たちはお互いを知るようになるだろうと、私は信じています。

7 私も地獄のことを信じています。そして、主は覚えがあるとされました。富める者に対して「生前を思い起せ」と言われたラザロの物語のことです。もし地獄に覚えがあるなら、天国にも当然覚えがあるはずで、ですから、神は私たちにそれを覚えさせてくださると私は信じます。

ファニー・クロスビーの話思い出します。時に批評家がやって来て、彼女の讃美歌を非難したことがありました。皆さんもご存じのように、ファニー・クロスビーは盲目の詩人で、多くの心に触れる讃美歌を世に残しました。「おお主よ、我を見放さないでください(Pass Me Not, O Gentle Saviour)」など、魂を揺さぶる讃美は彼女の作品です。

ある時、通りすがりの人が言いました。「向こう岸に行ったとして、もしそこで目が見えなくなったら、どうして主を知るのですか？」

彼女は言いました。「それでも私は主を知るでしょうよ。」

「どうして知ると思うのですか？」と問われると、彼女は言いました。「私はその御手の感触で知るので。」そう言うと彼女は椅子に戻り、あの歌を口ずさみました——

私は知るでしょう、はい、私は知るでしょう、

贖われてその側に立つその日、私は知るでしょう、はい、私は知るでしょう、

その御手に残る釘の跡によって。

8 私は彼を知ると信じています。「まだ私たちがどのようになるかは現れていませんが、私たちは彼のような姿を持つであろうことを知っています。私たちはありのままの彼を見るであろう。」それで十分です。とにかく、私が望むのはただ彼のいる所に居ることだけです。それでいいのです。

みなさんは、向こう側へ行って主に会ったときに何をしたいか、考えたことがありますか？私は考えました。私がしたいのはこういうことです。四つん這いになって、主の立っておられる所へ這いつくばって行き、そっとその御足をぼんとたたくこと。それでいいのです。もし主が私をはねつけてお帰しになり、地獄へ行けと言われるなら、私はそれでも十分に報われたと感じるでしょう。たとえ百年生きても、ただ一度だけでもその御足に触れられれば、それで十分なのです。どれほど素晴らしいことでしょうか、主が私にとって何であるかを思うと。

私は今夜、全心をもって主を愛しています。たとえ主が私を拒まれるとしても、主は正しい方です。たとえ私が地獄へ行かなければならないとしても、たとえ地獄にそのような愛があるとしても、私は今までに受けた主の恵み——今この時すらも——のために、なお主を愛し続けるでしょう。

9 私はその福音を信じます。たとえ今夜、百人でも、千人でも——ビリー・サンデイがこのタバナクルで説教したときに悔い改めた人々が、あの世から戻ってきて私に向かって言うだろうとしても——「ブラナム兄弟、あなたは今まさに死にかけている。イエス・キリストを信じてはいけない、そんなものは本当ではない」と言われたとしても、たとえ私が死にかけているとしても、私はそれでもイエス・キリストを信頼し続けます。

もし今夜、千人の病人のために祈り、その千人全員が明朝には死んでしまったとしても、私は明夜も今と同じように病人のために立ち、癒しを信じて祈り続けます。なぜなら、神が御言葉の中でそう言われているからです。そして私はその御言葉を信じるのです。

10 暑さのせいで少し早めに始めました。ですから、少しだけお話ししますね。さつきトミー・オズボーン兄を呼んでいました。もし彼がここにいないなら、兄弟が来ているはずですよ。彼は戻って来ると言っていましたから。

先日彼の部屋へ行って、ジャマイカやあちこちで撮った写真を見せてもらいました。あの若き兄弟は本当に神のために働いてきました。私は彼を愛しています。本当に祝福になる方です。ここにおられる牧師の方々、もしトミー・オズボーンをあなたの教会へ呼べるなら、大いなる祝福があるでしょう。

彼は真のクリスチャン、神の人です。私は彼を見てきました。よく「彼は人に手を置かない」と言われますが、彼は私に、癒しに導かれた者の一人でした。私は訊ねました。「どうしているのか、オズボーン兄？」

彼は言いました。「ただ御言葉を語ります。祈りをささげます。すると人々は起き上がって癒されます。それだけです。互いに祈り合いなさい」。

11 先日、彼が持っていた小さなスクリーンでの映像を見ました。幼い子でもわかるように、ごく簡単な形で福音を語っていました。そして「さあ、皆頭を垂れて互いに一人ずつ祈りなさい」と言い、ほんの二、三分の祈りをしただけでした。すると、松葉杖やベッドがあちこちの隅に山積みになっているのです——みな癒されたからです。

これがまさに単純な信仰なのです。アメリカではなかなかできません、いや本当に。けれども、アメリカほど混乱していない諸国の地では、こうしてなされるのです。

12 さて、少し御言葉について語りましょう。今夜はちょっとした題を取り上げます。もし主が許して下さるなら、出エジプト記の23章にある箇所を根拠にして話したいと思います。

私は聖書教師としてはお粗末な者です。アーン・バクスター兄、ボーズ兄や、ここにおられる本物の学者の方々に比べれば、教えを解き明かすには力不足を感じます。ですから説教をするというより、私は自分を「スペアタイヤ」だと言ってきました。パンクしたときにだけ使う予備のタイヤのようなものです。けれど今夜はパンクしていません。注がれる油(聖霊の満たし)は十分にありますが、ほんの少しその「予備」を回してみようと思います。どうぞ祈っててください。

13 さて、出エジプト記二十三章、二十節からです。今から数節を読んで語りかけます。これはモーセと神が面と向かって語り合っている場面です。イエス・キリストを除いて、地の上で神と面と向かって語り合った者は他におりませんが、モーセだけです。「もし霊的な者や預言者がいるなら、私は幻や夢の中で自分を知らせるが、わがしもべモーセに関しては、私は面と向かって語る」とあります。もちろん、彼はキリストの預像(タイプ)でした。

二十節は次のように読みます。

見よ、私はあなたの前に御使いを送る。彼があなたを護り、私が備えた所に導くであろう。

その者を慎み、あなたがたはその者を怒らせてはならない。彼はあなたがたの咎を赦さないであろう。なぜなら、わたしの名が彼のうちにあるからである。

少しずつ読みながら進めますので、どうかよくお聞きください。御言葉にじっと寄り添ってください。

14 父よ、今あなたの助けを願います。どうか祝福を注いでください。今この会衆が、何の神的なしるしも、その他の表わしもなくとも、ただ御言葉を受け入れることができますように。あなたは御言葉を遣わして人々をいやされたとおっしゃいました。どうか今夜、御言葉がそれぞれの心に宿り、霊的にも肉体的にもすべての人が癒されますように。これらのことをわたしたちはイエスの御名によって願います。アーメン。

この栄光ある書(聖書)は——神は今、モーセをある位置に置き、旅の間に彼のために何をなされるかを告げようとしておられます。モーセをその場に据え、何をしてくださるかを語り、最後には約束の地で受ける祝福を彼に示しておられるのです。

15 あの古い型(タイプ)は、来るべきことの影でしかありませんでした。私はあれが「自然の教会」だったと

信じます。エジプトからパレスチナへ出されたユダヤの民は、神の自然の民であり、自然の律法をもった民でした。けれども私たちは今日、神の「霊の教会」であり、心の石板に書かれた霊の律法によって導かれる者たちです。

当時、彼らは火の柱——主の御使い——がどこにあるかを見上げていました。しかし今日では、そこを見上げるというより、「そこにおられると知る」ような働きがあるのです。

彼らは神の民でした。エジプトにいたイスラエルは神の民で、エジプトから出て約束の地へ向かい始めたときに初めて「神の教会」となったのです。「教会(church)」とは「呼び出された者」を意味します。私はその言葉が好きです。つまり「分け離された者たち」です。神は言われました、「パウロとバルナバを、私が召した仕事のために別にせよ」と。

さて今日の多くの教会は、いろいろ取り混ぜるもの——ミキサーのようなもの——を求めています。ちよつとしたレクリエーション、ゴルフ、パーティーなどを混ぜて、何でもやれるものを好むのです。

16 今の世は「うまい取り混ぜ屋」を求めています。しかし神が求めておられるのは「分ける者」です。自分を分け離す者たちを求めておられるのです。『彼らの中から出て来よ、我が民よ。彼らの罪を共に負う者とならないために』——分かれていなさい。

エジプトで子羊が捧げられたとき、神は区別されました。イスラエルを異邦人から分け、彼らを区別されたのです。神の民は分けられた民、聖なる国民、特別な民、変わっていると見られる民なのです。

ですから世はあなたを決して理解しないでしょ。だから世のことを気にするな、神のことを考えなさい——それが何より大切なのです。

17 イスラエルがそこへ下って行くあの型はなんと美しいことでしょう!私は旧約のあの古い珠玉を取り出しては、こすり合わせて眺めるのが好きです。旧約のすべてが新約の型(タイプ)なのです。

さて、イスラエルが約束の地へ旅した道は三つの段階がありました。まずエジプトからの出発、次にカデシュ=バルネアの審判、そして約束の地への渡河です。

それはまさしく三つの教会の姿でもあります。暗黒時代の後に起こった三つの教会——見なさい。次にフィラデルフィア教会が来て、さらにその後にはラオディケヤ(ラオディキヤ)教会が来て、そしてついに彼女は渡り越えるのです。美しいですね!昔、あの火の柱がイスラエルの野営の上にかかっていたとき、人々はそれをじっと見守っていました。

18 もしその柱が一日そこにあれば一日とどまり、週なら週、年なら年と止まっていた。しかしその火の柱が動き出すと、千の角笛が鳴り響いた。そして夜中の十二時であろうと真昼の二時であろうと、どのイスラエル人も直ちに野営を解き、天幕をたたみ、背負って歩き出したのです。火が行く所に、彼らも行ったのです。

もし今日私たちがそうできたなら、素晴らしいことではありませんか?祝福に従って行くのです。

まさに今それと同じことが起こっているのです。暗黒の時代が過ぎ、教会に対するおよそ千五百年の異教的迫害の後、マルティン・ルターという人が現れました。彼は「義人は信仰によって生きる」と見て取り、あの火の柱を見、角笛を鳴らした。そして教会はそれに従って動き出したのです。

19 しかし、マルティン・ルターに何が起きたのでしょうか。彼は自らを組織化し、「ルター派教会」という組織を作りました。そしてやがて信条や教義を定め、多くの人々が集まって議論し、教会を整えていきました。そうしているうちにいつの間にか儀式主義と形式に囚われ、しばらくするとあの火の柱は去って行ってしまったのです。

ルターは動けませんでした。教義をあらかじめすべて定めてしまい、組織が固まってしまっていたからです。教会があまりにも組織化されすぎて、動けなくなってしまった。ところがイングランドにジョン・ウェスレーという若き者がいて、それを見たのです。そして彼は立ち上がり、歩き出したのです。

20 彼はイングランドにリバイバルを起こし、イングランドを救い、さらにアメリカにも救いをもたらしました。その時代、世界を助けたのです。そうして彼は進んで行きました。あれがフィラデルフィアの時代でした。なんと日々であったことでしょう。

彼は言いました。「新たな啓示をいただいた」と。

「何ですか?」と問われると、彼は答えました。「義人は信仰によって生きる」と。確かなことです。しかしまた、イエスは門外で苦しみを受け、御血によって人々を聖別されたのです。だからメソジストたちは言いました。「私たちは聖化を信じる、第二の確かな恵みとしての聖化を。」

彼は国中を覆う大いなるリバイバルを起こしました。けれどもジョンが、チャールズやアシュベリーたちが年を経て世を去ると、組織化の波が入り始めました。やがてメソジスト教会が固く組織され、締めつけられるようになり、結局は「メソジストでなければ何も認められない」というような状態になってしまったのです。

21 そうすると、いつの間にか皆が座り込んでしまい、新しい群れが現れ、また別の群れが現れ——まるで使徒時代に何度か繰り返したように進んでいきました。そしていつの間にか、すべてが形式化され、ただそこに座っているだけになってしまった。霊は去り、火の柱はすっと移って行ったのです。そうでしょう。メソジストたちは動けなくなった。組織化されてしまったのです。「われわれはメソジストだ」と。

そしてやがてペンテコステ派と呼ばれる人々の群れが現れ、新しい啓示を受けました。主がより深い度合いで聖霊を注がれ、彼らは異言を語り始めたのです。ああ、あのリバイバルといたら! 本当に起こりました。メソジストがじっとしていたら、それを止められはしなかったのです。

22 さて、そのまま進んで行きますと、しばらくのあいだそのように続けました。そしてペンテコステ派の人々も組織化し始めたのです。アッセンブリーズ・オブ・ゴッド、ワンネス(単一説)、ツーネス、スリーネス、フォーネス、ファイブネス……肉を食べる・食べないなどといった派閥が生まれ、あらゆることが起きました。ああ、なんとことよ!

いつの間にか彼らも組織化され、きつく固められ、ついには神の力のすべてを否定するようになりました。神はそれらを柵の上に置かれたのです。それがラオディケヤの教会時代、すなわち「ぬるま湯の時代」なのです。音楽が鳴っている間は手を打ち、わっと叫びます。しかし音楽が止まると、熱も覚めてしまう——それが現状です。

23 さて、覚えておいてください、兄弟たち。今夜、ここ説教壇で私はあなたがたの父親のような者です。そうです。正しいことは正しい、間違っていることは間違っているのです。ペンテコステ派であっても、他と同じように形式的、儀式的になりつつあります。それは事実です。

しかし、どうなったかという、いまやいろんな教派から来た人々の群れが、再びあの火の動きを見始めています。彼らは出て行き始めているのです。本当に出て行っている。神はご自分の教会をお招きになっている。そして、私の知る限り聖書に照らして言えば、もうこれから新たな教会時代が組織されることはないでしょう。イエス・キリストが来られて、ご自身の教会を携え上げて行かれるのです。

モーセは教会の型、すなわち組織や律法の型でした。しかしモーセでさえ、約束の地に渡る前に、完全な型として神を栄光化するのではなく、自分自身を栄光化してしまったのです。そして今日、まさにメソジストもバプテストも長老派もペンテコステもルーテル派も、その道をたどっています。誰がいちばん大きな群衆を持つか、誰がいちばん着飾っているか、いちばん立派な教会や座席を持っているかを誇ろうとし、組織を栄光化するあまり、神がその場を去ってしまったのです。

24 しかし覚えておきなさい、ヨシユアは常に教会の中で正しかった者でした。彼が彼らを約束の地へ導いたのです。そして今日、教会に現れているしるしや奇跡や現象——それらはすべて、どの時代のリバイバルにもおいて現れてきたものです。どの教会時代にもそれらのしるしは起こってきました。ちょうどヨシユアがモーセとともに歩み続けたように。しかし教会時代はモーセの時代で途切れ、ヨシユアが神の子らを約束の地へ導いたのです。

私は今こそその時代が来たと信じます。奇跡的な現象、聖霊のバプテストと力、しるしと奇跡——終わりの時におけるこの大いなる聖霊の注ぎが来ているのです。そしてそれが、人々のうちに信仰を起こし、ラプチャー(携拳)に値する信仰を生み出し、教会を栄光へと連れて行くと、私は信じております。

25 教会が癒しの信仰さえ持たないままで、どうして携拳されうるだろうか? まず携拳にふさわしい信仰が必要なのです。そうでしょう。神が聖霊によって動かれるときの様子を見なさい。しるしと奇跡がついて来始める。神が動き始める所には、必ずしるしと奇跡が従います。

世はいつも一歩引いてそれを批判してきました。アダムの時代からずっとそうです。いつでもそうでした。そして、イエス・キリストを受け入れ、その御業を受け入れることで批判されるのは今日に限ったことでは

ありません。

26 しかし、ヨシユアは常に教会の中で正しかった者でした。彼が民を率いて約束の地に入らせたのです。そして今日、教会に現れているしるしや奇跡、諸々の現象——どの時代のリバイバルでも、こうしたしるしは必ず現れてきました。どの教会時代にも、それらは起こってきたのです。ちょうどヨシユアがモーセとともに歩み続けたように。しかし、教会時代はモーセのところで終わり、ヨシユアが神の子らを約束の地に導き入れたのです。

私は今こそ、その時代が来たと信じます。奇跡的な現象、聖霊のバプテスマと力、しるしと不思議——終わりの時におけるこの大いなる聖霊の注ぎが来ているのです。そしてそれが人々のうちに信仰を起し、携挙に値する信仰を生み出し、教会を栄光へと導くと、私は信じています。

27 まさに今日のように、私たちは約束の地へ向かっています。信じますか？イエスは言われました——「わが父の家には住まいがたくさんある」と、『わたしはあなたがたのために場所を備えに行き、備えができたならばたびたび来て、あなたがたをわたしのもとの迎え、わたしのいる所にあなたがたもいさせる』と。私たちはその約束の地へ向かっているのです。

ああ、それが私の心をどれほど震わせることでしょう。そう思いめぐらすと、肩の荷が下りていくのを感じます。今あとどれほど生きられるかはわかりません。知る術はありません。しかしひとつだけ確かなことがあります——もし私がイエス・キリストに忠実であり続けるなら、この息がこのからだを去ったのち、いつの日かあの遠い地へ渡るであろう、ということです。

28 つい最近のことです。ビリーと私が——彼はまだ小さな子でした、私は決して忘れません。イースターの朝、私たちは彼の母の墓へ向かっていました。彼は小さな花を腕に抱えて、帽子を脱ぎました。八つ前後の子でした。こらえきれずにすすり泣き、母と妹が墓にいと知って、もうよろけるほどでした。

私はその小さな子をそっと抱き寄せ、安っぽい小さな花を墓の上に置きました。あまりお金がなかったのです。私は彼の肩に腕を回して言いました。「坊や、母さんのからだも妹のからだもここにある。でもそこばかり見てはいけないよ。向こうの川の向こうを見なさい。エルサレムにはからっぽの墓がある。あの方は死人の中からよみがえられたのだ。そして、『その方であって死んだ者たちを、神は御自分の来臨のときにその方とともに連れて来られる』とおっしゃったのだよ。」

29 いつかその墓が開くでしょう。はい、先生。そして、その美しい若い女性、彼女の赤ん坊を持つ母親は、私が今夜このプラットホームに立っているのと同じくらい確実に、その墓から出て行きます。「最後まで耐え忍ぶ者、同じことが救われる。」

彼女が去ったときに私が彼女に言った最後の言葉、彼女は言いました....ペンテコステと聖霊の力について....彼女はその朝死にかけていました。そして彼女は、「ああ、それはとても素晴らしいです」と言いました。ああ、なんて.....それが私が行きたい方法です。「とても素晴らしい。」彼女は言いました。「門が開いているのが見えます。私、なんて美しいんだ!」

もし人が正直になるとしたら、それは彼が死にかけている時でしょう。私は彼らがあらゆる方法で死ぬのを見てきました。それを見て、彼女は「ビル、私に一つの約束をしてください」と言いました。

「なに?」

「死ぬまでこの栄光の福音を宣べ伝えなさい。あなたは自由になるでしょう。」と言いました。

まあ、それは何年も前のことで、私は今夜まだ戦場にいます。はい、先生。私たちがその土地に向かっているのがわかるので、私はこれまでの人生でこれまで以上に決心していました。いつか私たちはそれらの門に入るでしょう。

30 神はモーセに語られました.....「出発する前に.....」など。ここを少し戻して、彼らがどのようにしてエジプトに下って行ったかを拾えたらよかったです。時間がありませんね。神はアブラハムを通して預言され、彼の子孫は異国に寄留して四百年を過ごすであろう、と言われ、それから強い手で彼らを連れ出されると約束されていました。モーセはエジプトに下りて行き、彼らを連れ出したのです——出る前にどのようにそこへ下ったか、どのように滞在したか、ということです。

ヨセフはキリストの完全な型でした。兄弟の間に生まれ、兄弟に憎まれ、父に愛された——多彩な衣を

着せられ、区別されていきました。なぜ彼らはヨセフを憎んだのでしょうか。それはヨセフが先見者だったからです。夢を解し、幻を見ることができた。そのために彼らは正当な理由で彼を憎んだのです。ちょうどイエスが霊的であったために憎まれたように。人々はイエスをベエルゼブブとまで呼び、今日でも、神の御霊が新たに生まれた信者のうちに働くために、半分は兄弟姉妹である人々が御教会を憎んでいます。

見よ、正当な理由で彼らは憎んでいたのです。そして彼らは本来なら彼を殺して溝に投げ捨てるはずでした。しかしヨセフは引き上げられ、パロの右手に座らせられました。ちょうどイエスが引き上げられて父の右手に座されたように。パロに近づく者はヨセフを通らなければならなかったように、神に到る者はキリストを通らねばなりません。アーメン。

31 見よ、彼が監獄で受けた試練をよく見なさい。パン職人と杯持ち(または、パン職人と酒樽番)がおりました。二人のうち一人は滅び、もう一人は救われましたが、それはヨセフが起こることを預言したからでした。

そして、イエスが十字架にかけられたとき、左右に二人の盗賊が掛けられていました。片方は滅び、片方は救われました。まったく完璧な型です。ああ、私たちはこの一致を見逃すわけにはいきません。

見てください、ヨセフは兄弟たちに拒まれたために彼らから離れ、異邦の妻を娶りました。ユダヤ人に拒まれたイエスは、聖書の成就として異邦の民を取って来られました。「わたしは異邦のうちからわが民を召す」とあるとおりです。今やその時代に生きています。影はあらゆる所に落ち始めています。

32 ああ、私はそれを思うたびに胸が熱くなります。主よ、私は何ができるだろうかと。どこへ行っても大きな必要を見、助けを求める叫びが「マケドニアへ来てくれ」とあちこちで聞こえてきます。私たちはいったいどうするつもりでしょうか。

そうして私はこう思います。主よ、私がいるところでできる限りのことをします。まだ救われていない人々、神を知らない人々に命綱を投げかけるように、できる限りの手を差し伸べようと。

しかし友よ、ひとつ言わせてください。説教者がみなアメリカにとどまって、同じ人々に何度も何度も福音を説くだけしているのは公平ではありません。世界の人々の半分、いやほとんど三分の二に近い人々が、まだイエス・キリストの名すら聞いたことがないのです。

33 私たちはここに固まって座り、同じ人たちに何度も何度も福音を語り続けているだけではないか——それであなた方は福音に「慣れてしまう」。その間に、あの異邦の人々はあちこちで死んでいく。私にはそれがビジョンとして与えられているのです。私は彼らのところへ行かなければなりません。あちらこそ神の祝しがある所です。彼らは飢え渴いていて、何かを聞きたがっているのです。

だから私はトミー・オズボーンと心が通じ合うのです。彼も同じビジョンを持っています——福音を伝えよ。私たちはそれをしなければならぬ。神はそれについて私たちに責任を負わせられます。旅は始まっているのです。

さて、ここで神はモーセに言われました。「わたしはあなたの前に御使いを遣わし、あなたを道中守り、導き、わたしが備えた所へ連れて行くであろう」と。私はそのことを喜びます。アーメン。あのモーセを導いた御使い——あるいはモーセと共にあった方——それは契約の御使い、すなわちイエス・キリスト、あの火の柱でした。

そして、彼は昨日も今日も、いつまでも同じ方です。今この教会を導いておられる御使いは、当時に導いた御使いと同じ方です。ハレルヤ! 恐れることはありません。ハレルヤとは「我らの神をほめたたえよ」という意味です。主はそのすべてに値する方です。はい。

34 今、私はその方を見ます。主は言われました。「さあ、待ちなさい。わたしはこの御使いを遣わす。彼はあなたを導き、あなたが約束の地に入るまで道中を守るであろう」と。

また、神はペンテコステの日に聖霊をお与えになりました。その聖霊があの日から今に至るまで、約束の地に入るその時まで教会を導いているのです。

よく見なさい。主は言われました、「その者を慎み、彼を怒らせてはならない。彼はあなたがたの咎を赦さないであろう。わたしの名が彼のうちにあるからである」と。まさにそのとおりでした。あの御使いこそ、イエス・キリストなのです。今日教会を導いておられるのも同じお方です。かつては火の柱の形でおられ、今は霊のかたちでおられますが、それは同じ御使い、同じお方なのです。

35 さて、ちょっと気がついて見ましょう。旅に出発すると、最初のうちに彼らはすぐに不平を言い始めました。飲み水が良くないだの、与えられたパンのことで愚痴をこぼし、神やモーセに対してそしり、文句を言う——それがまず始まりでした。

まさに今日の教会の典型です。神が下って祝福を注ぎ、民を恵まれるときでも、もしその祝福が絶えず動き続けていなければ、人々はすぐに後退してしまいます。少しの災いが起これば「まあ、あれはただ興奮していただけだろう」と言って、元に戻ってしまうのです。

36 ああ、あなた方の信仰はどこへ行ったのか。信仰を神にしっかり留めておきなさい。一度それを失ったり見失ったりしても、二度と取り戻せないかもしれない。だから信仰をあそこに錨のように打ち込んでおきなさい。なんと素晴らしいことでしょう。今、よく見なさい。

彼らはそこへ着くと問題にぶつかり、水を欲しがり始めた。神は彼らのあらゆる必要を満たしてくださると告げ、御使いが導くだろうと言われた。モーセは言った、「イスラエルをあそこへ集めよ、私はあなたがたに神の栄光を見せよう」と。神は彼に言われた、「彼らを集めよ。そして岩に向かって語れ。そうすれば水が出るであろう」と。

かの民は不平を言った。エジプトののんにく鍋を離れて、天の糧を食べるようになったにもかかわらず不平を言う。泥水のエジプトを離れて、枯れることのない岩一泉から飲むはずなのに、それでも不平を言う。御使いさえ手を触れられないような聖なる水があるというのに、それでも不満を漏らす。

彼らは自慢ばかりしていたエジプトの医者どもを離れて、偉大なる医師と共にいるようになったのに、それでも不平を言う。人というものはまったく同じではないか。相変わらず文句ばかりだ。

37 神はモーセに言われた、「その岩に向かって語れ」と。そしてあの岩は水を出したのです。あの岩は砂漠の中でいちばん乾いた所にあるもの、ありとあらゆる水たまりやオアシスを探しても水がないような所——一番水から遠い、いちばん頼りないものが岩でした。岩は地面の上に横たわっているだけに見えた。しかし神は、外見でいちばんみすぼらしく見えるもの、すなわち岩に語れと言われたのです。

今日でも同じです。「もし神が賜物をお与えになるなら、バチカンや大聖堂のような立派なところに置かれるだろう。聖霊の働きは、聖者ぶった人たちのところにはないだろう」と言う人がいます。けれどもそこに騙されてはいけません。実は、世で最もみすぼらしく見える所にこそ、神は祝福を置かれることが多いのです。まさに真実です。だからこそ、神は言われたのです——「岩に向かって語れ。そうすれば水が湧き出であろう」と。

38 さて、よく聞きなさい。神は言われたのです。

「もしあなたが私の声に従い、私の言うすべてを行うなら、私はあなたの敵に敵対し、あなたを害する者に対して敵となろう」（よく聞きなさい）「わたしの御使いがあなたの前に行き、あなたをアモリ人、ヒテ人、ペリジ人、カナン人、ヒブ人、ヤブス人のもとへ導き、彼らを滅ぼすであろう。」

想像してみなさい。神は言われる——「あちらに乳と蜜の流れる土地があり、それをあなたに与える。さあそこはあなたのものだ」と。しかし、その地に入る前に、アモリ人やヤブス人、そして他のいくつもの『～人』を倒して進まねばならない。そうしてはじめて、あの約束の地に入れるのです。

39 さて、それはおかしいですね。さて、今日の人々は同じことをしています。神はあなたに神の癒しの約束を与えてくださいました。彼はあなたに神の健康の約束を与えました。彼はあなたにこれらすべての約束を与えました、しかしあなたはそれからあなたを引き離そうとしている敵に直面することを恐れています。その通りです。

神は「彼らに身をかかめなさい」と言われました。ここを見てください。「そして、あなたは彼らの神々に身をかかめたり、彼らに仕えたり、彼らの働きの後にしたりしてはならない。しかし、あなたは彼らを完全に倒し、彼らのイメージをかなり破壊するでしょう。」

40 不思議なことですね。今の人々もまったく同じ状態にあります。神はあなたに「神的な癒し」の約束を、また「神的な健康」の約束を与えておられます。あらゆる約束をくださっているにもかかわらず、その祝福を奪おうとする敵に立ち向かうことを恐れている——そのとおりです。

神は言われます。「そのものたちにひれ伏してはならない」。よく聞きなさい。

「あなたは彼らの神々にひざまずいてはならない。彼らに仕えてはならない。彼らの行うことに倣ってはならない。むしろあなたはそれらを徹底的に打ち倒し、その像をことごとく粉々にしなければならないのだ。」

41 ああ、私たちはなんて優柔不断で、骨っぽさもなく、無力で、ミミズのように根性がないのでしょうか。昔のバディ・ロビンソンを思い出します。彼はトウモロコシ畑にひざまずいて言ったんです。「主よ、もし私に聖霊を与えてくださらないなら、あなたがこの地にお戻りになるとき、ここには骨の山が横たわっているでしょう」と。

もし私たちがあれほど真剣になれたなら、何かが起こるはずですよ。彼は言いました。「主よ、私の魂の奥底にたっぷり知識を満たしてください。歯がある限り悪魔と戦わせてください。歯が抜けても歯茎で噛みついてでも、死ぬまで戦わせてください」と。そして彼はそれを実行したのです。

神よ、私を助け、あなたがたを助け、勇気を与えてください。立ち上がって戦う勇気をください。神は確かにそれをなさっています。他の人たちはそれを受けています。さあ、私たちも受けに行きましょう。これが私たちのものです。神が約束してくださったのです。

「でも、教会は何と言うだろう？ 牧師は何と言う？ あれはどう言う？ 母は何と言う？」——そんなことは問題ではありません。彼らが何と言おうと構わないのです。

42 神は「物事を完全に破壊する」と言われました。アーメン。ハレルヤ！ 今日私たちが必要としているもの...あなたは赤ん坊で弱虫で、破壊すべきものがたくさんあります。「まあ、私は癒しについて証言するのが怖いんです。なぜなら、ママが私を降ろすとき、牧師は「まあ、今、彼がこのあたりでそのようなことを始めに行くなら、私たちは彼を教会から追い出すでしょう」と言うでしょう。」あなたは神が言われたことを知っていますか？「それを破壊しなさい。」

頭から離れてください。邪魔にならないようにしてください。アーメン。わくわくしているとは思わないでください。私は自分がどこにいるか知っています。ほら、気分がいいだけです。大丈夫です。

43 我が兄弟、話させてください、話していることを知っています。私は経験があります。そして、多くの人々が「まあ、私がちょっと赤ちゃんだとしたら、どうして、近所の人はずっと……」と泣き言を言います。

「まあ、かわいそうな夫人。私は彼女が癒しのサービスでダウンしていると思います。しかし、私は彼女がまだいることを知っています...はい、奥様。」ああ、それを破壊してください。

その小さな古いジエブサイトの赤ちゃんを迎えに来てください。「彼はとてもかわいいです。彼はニヤリと笑うことが少ない...とても甘い。彼は小さなヒビ人の赤ちゃんです。聖書は、その人を撫でて赤ん坊にするのではなく、その人を滅ぼすと言っています。彼は立ち上がり、パパのようになります。」

44 そして、あなたが最初に知っていることは、あなたの隣人は癒しを信じておらず、あなたの隣人は聖霊を信じていないので、あなたはあなたの病気をかわいがり、あなたの小さなささいなことなどをかわいがることに行きます。物を破壊します。行って土地を取りましょう。ハレルヤ！ 神はそれは私たちのものだと言われました。もし彼がそれが私たちのものだと言ったなら、それは私たちのものです。「約束はあなたとあなたの子供たちとあなたの子供たちの子供たちにあります。私たちの神、主と同じくらい多くの人が呼ばれるでしょう。」アーメン。

それが今夜の教会の問題です。私たちは背骨の代わりにウィッシュボーンを手に入れました。私たちに必要なのは、そこにあなたを立ち上がらせる何かです。アーメン。

45 豆の山に達したすべての人は、彼が得たもののために戦わなければなりません。神はそれを銀の大皿であなたに与えないでください。彼は言いました、「約束の地があります。彼女は牛乳と蜂蜜で流れています。しかし、そこに着く前に、これらすべてのヒビ人とカナン人、そしてすべてを経験することになります。しかし、あなたはそれらの1つに頭を下げないでください。あなたはそれらに来るときに物事を破壊します。敵の祭壇に火をつけるのはやめなさい。」アーメン。

今、自分のサイズが2倍になればいいのに、2倍気分がいいかもしれません。言っておきますが、兄弟、私はほとんどそれを感じなければならないでしょう。聞いてください。

46 そうです。完全に破壊したい。神の癒しがあります。しかし、あなたが最初に知っていることは、「ミス・ジョーンズはそれを信じていない」ということです。さて、ミス・ジョーンズを片側に設定します。「牧師はそれ

を信じていません。」牧師を片側に置いてください。そうです。それらのものを破壊してください。

「医者は奇跡の時代は過ぎ去ったと言います。」

私は医者信じています。私は信じている説教者よりも信じている医者を見つけます。そうです。より多くの医師が神の癒しを信じています。しかし、それらのいくつかがあります...彼らはいくつかのクワガタを得ました。私たちはそれらを両側で手に入れました。それは本当です。

しかし、その説教者、医者、または全能の神がすべてのことを行うことができると信じていない人は誰でも、それを脇に置いてください。神は全能です。私たちはクリスチャンです。私たちは神の真理を信じ、神の真理を支持し、神の真理を生きなければなりません。そして、すべての約束は神が私たちに与える私たちのものです。取りに行きましょう。アーメン。ふう!

彼らの何人かは、「さて、あなたが知っているように、ママはずっと前にこの教会に属していました」と言います。そのことを取り除きます。神の言葉を受け入れれないのなら、十字架につけてください。祭壇を逆さまにします。神を崇拜しましょう。

47 関係なく...ああ、あなたは言います、「それはとてもかわいいです。彼らはとても大きな罰金を得ました...」私は彼らが何を持っているかは気にしません。それが神の言葉と比較できないなら、そのことを取り除いてください。私たちは道を進んでいます。ハレルヤ! 栄光!

聖霊が進み、しるしと不思議が続き、神のデモンストレーションと力、癒しがあります。ふう! それは私です。それが私が好きなことです。アーメン。

48 「御子が自由にした者は確かに自由です。」アーメン。束縛はありません。「そして、キリストがあなたを自由にした自由の中で自由になりなさい。」そうです。その少し古いHiviteをノックアウトします。少し古いジエブサイト...その少し古いカナン人を連れて彼を追い払ってください。彼を生きさせないでください。彼を殺します。神は「彼を殺し、彼を滅ぼしなさい」と言われました。「私の親愛なる小さな友達、このリバイバルが終わったらすぐにまたお会いしましょう。」だけではありません。ああ、私の!

決してそれをしないでください。そうした場合、約束の地を手に入れることはできません。兄弟よ、神の剣を取り出して戦いに行きなさい。ふう! 私がそれにとどまるのに長い時間があつたらいいのにとおもいます。私はそこに移動することについてもう少し考えを得ました、しかし私は彼がそれらを土地に入れるところにここに降りたいです。アーメン。

49 もう少し読みましょう。「彼らに屈しないでください。それらに仕えないでください。彼らの画像を破壊する。あなたはあなたの神、主に仕えなければならぬ。そして彼はあなたのパンとあなたの水を祝福するでしょう。そして、私はあなたの真っ只中から病気を取り除きます。」ハレルヤ!

神はそう言われました。神がその旅のタイプでそれを言われたとしたら、実際の旅にはどれだけ多くの神がいるのでしょうか? 真鍮の蛇がその真っ只中から病気を取り除くとしたら、イエス・キリストは何をしますか?

そしてイエスは言われました...同じ理由、複合的な理由。「モーセは荒野で真鍮の蛇を持ち上げたので、人の子もそうしなければなりません。」彼らは神とモーセに対して罪を犯しました、そして彼らはそれをしたので病気でした。そして、病気を取り除くタイプ、アンテタイプは何をしますか? 真鍮の蛇がそれをした場合、イエス・キリストは何をしますか?

彼は言った、「人の子として...モーセが真鍮の蛇を持ち上げたので、人の子も持ち上げられなければなりません。」

50 さて、「あなたのパンと水を祝福します。」ああ、私の! それは大丈夫です:パンと水。そして、少年、それは確かに私たちのアメリカの名声を傷つけるでしょうね? あなたがパンと水で落ちていたら、それは確かにそうなるでしょう。

今日、フィンランド人の姉妹が歌を歌っているのを聞きました。彼女はここシカゴでフィンランドからの手紙を翻訳するために私たちのために働いています。そして彼女は言いました...小さな歌。彼女はフィンランドの男性が少量の塩とパンと馬の谷を持って降りてきたと言いました。そして彼は目を上げて、パンと塩と馬の谷から飲んでくれた神に感謝します。

そして、私たちは毎週日曜日の午後、人々を養うのに十分な量の食べ物をゴミ箱に入れてかき集めます。ああ、私たちは本当に...私は思う... [テープ上の空白のスポット] ...ヘブライ人の子供たちが火の燃える炉に落ちたとき、または彼らが最初にバビロンに降りたときのようなものです。

ご存知のように、神は見下ろしました。彼はダニエルという名前の信頼できる人がそこにいるのを見ました。彼にはさらに3人がいました: シヤドラク、メシャク、アベドネゴ。それで、彼は彼らを信頼できることを知っていました。それで、彼は彼らに...彼らがそこにいる間に彼らがしなければならない法律をしないようにと言いました。

51 そしてダニエルは心の中で王の肉で自分を汚さないことを目的としていました。それはまさにその通りです。あなたが何かをするつもりである、あなたの癒しを受け入れるつもりである、またはあなたが聖霊のバプテスマを受け入れるつもりであると言うとき、それは悪魔が四つ足であなたの上を飛ぶときです。そうです。

彼がそこに降りたとき、彼は自分が何をしようとしているのかを言いました。王がやって来て、ダニエルに素晴らしい霊がいるのを見ました。それで彼は言いました、「さて、あなたは彼らをあそこに置いて、彼らを養います。」

52 医者がやって来て言ったと思います。「さあ、見て。彼らはたくさんのビタミンを必要とするので、私はあなたに言います、あなたは彼らにいくつかのワイン、いくつかのハードドリンク、そしていくつかの肥育物、それにたくさんのカロリー、たくさんの肉とたくさんのものを与えなければなりません。」

王は、「私は彼らを自分の食卓から食べさせます」と言いました。

しかし、それが古いダニエル(アーメン)になると、彼らはそこで主を愛する誰かに会いました。

53 聴衆の中に来た男は、「今ここで見栄えがする」と言いました。「これが王様が送った料理です」と言いました。「それがどのように見えるかを見てください」と言いました。その上に座っているウイスキーでいっぱい大きなゴブラー。「今、王はあなたが幸せになることを望んでいるので、彼は今あなたにこれのいくつかを与えるつもりです、あなたを刺激し続けてください。」と言いました。

彼は「私はそれを飲まない」と言いました。

「ああ」と彼は言いました、「私は自分自身とあなたの人生を恐れています。」

「私はあなたが何をしているのかをあなたに話します」と言いました。「あなたは私に10日間脈拍を与えて、それから私を見渡すだけです。」と言いました。アーメン。そうでなければ、小さなレンズ豆、いくつかのコーンポーン、またはあなたがそれを呼びたいものは何でも。「それを10日間少しだけ与えてから、残りの部分と照らし合わせて調べてください。」

54 兄弟よ、私は少しだけ持って神の国にいて、たくさん持って神の国から離れるよりも、神が私にしてほしいことをしたいのです。私はシカゴで最大の教会に所属して神の国から出るよりも、たくさんの小さな聖なるローラーと一緒に道を進み、神の前で生きたいと思っています。アーメン。

55 とにかく今夜私はどうしたの？ 兄弟よ、今日必要なのは古き良き時代の聖パウロの復活と再び教会に戻った聖書の聖霊です。アーメン。

彼らは彼にこのようなものを10日間与えました—小さな古いエンドウ豆の鍋、またはそれが何であったか。あなたを太らせるものは何もありません。あなたが最初に知っていることは、彼らはダニエルと残りの人々を育てました。彼らはすべての少年たちを見渡した。彼らがダニエル兄弟を連れてきたとき、私の、彼の頬はバラ色でした。彼はできる限り丸くて太っていた。ハレルヤ! 「言って!」と言いました。彼らがダニエルの前にエンドウ豆の小さな鍋を置いたときに、神はちょうど手を伸ばしてビタミンボトルを手に入れ、すべてを彼らに注いだと私は信じています。アーメン。ハレルヤ!

56 あなたが彼の戒めを守り、彼の意志を行い、聖霊のバプテスマに従い、そして神に仕えることを求めるなら、彼は今夜も彼らを栄光の中に持っています。アーメン。

ああ、気分がいいです。

ほら、兄弟。神はダニエルにある種のビタミンを与えただけです。しかし、私は彼ができる限り丸くて太っている彼がそこに立っているのを見ることができます。そのうちの一人がこう言うのを聞くことができます。

私は彼に毎朝コーンポーンをあげるだけです。彼が持っていたのはそれだけです。」しかし、神はここで「あなたのパンと水を祝福します」と言われました。

悪魔のために生きて、チキンとアイスクリームを1日3回揚げるよりも、神のために生きてパンと水を食いたいですね。確かに。はい、先生。

57 ダニエルはできる限り太くて丸く、頬はバラ色でした。彼はそこまで歩いて言った、「はい、先生。あなたの名誉、先生。ここにいます。」彼を見渡した。言った、「私の、彼は服をほとんど使い果たしてしまいました。毎朝とうもろこしを食べる。」私、神はどのように祝福されますか!

兄弟の言うことを聞いてください。この世の大きなことを望まないでください。しかし、神があなたに与えてくださったことに満足してください。唯一あるべきことは、あなたが神の意志の中にいることを確認することです。

他の3つが見えます。彼らのテストがどうなるかを一度見てみましょう。彼らは王のワインを飲んだり彼のイメージに屈したりしないので、彼らはある朝彼らを燃やすつもりでした。

58 それを数分間少し見てみましょう。バビロンで見ます。日中に起きています。老王は、「そのイメージに屈しない人は、シカゴの福音の幕屋よりも暑い火の炉に投げ込まれるだろう」と言っていました。大丈夫です。「そのイメージに屈しない人は、これまでに比べて7倍も暑くなるでしょう」と言いました。

さて、これらの少年たちは彼に背を向けました。「大丈夫です」と彼は言いました、「私は彼らを火の燃える炉に投げ込むつもりです。」その朝、バビロンを見下ろすことができます。アーメン。私は見ることができ、空全体が赤く見えます。ネブチャドネザル王は自分の席をそこに座っていました、ご存知のように、彼の足は交差していました。言った、「彼らに聖なるローラーを持ってきなさい。私たちは彼らからその宗教を焼き尽くします。」

59 兄弟、あなたは火を火と戦わせることはできません。聖霊は火そのものです。そうです。「彼らを連れ出さない。そうすれば私たちは彼らからその宗教を焼き尽くします。私たちは彼らをお辞儀させます。」シャドラクとメシャクとアベドネゴがそのギャングプランクを立ち上げ、炉に降ろすのが聞こえます。シャドラクが「アベドネゴ兄弟?」と言うのが聞こえます。

「はい、シャドラク。」

「あなたは本当に祈ったのですか?」

「はい。大丈夫だと思います。うん。勝利を得ました。」大丈夫です。

「ねえ、あなたはそれを取り戻したいですか?」と言いました。

彼は言いました、「私たちの神はこの燃えるような炉から私たちを救うことができます。しかし、それでも、彼がそれをしなければ、私たちはあなたのイメージに屈することはありません。」アーメン。ハレルヤ。「私はあなたのイメージに屈しません。」彼らはさらに数フィート歩いた。私は、神はそれについて無関心であるように見えました。

60 そして、槍を持った男が見えます。強烈な暑さが彼らを襲いかけ、彼らは窒息寸前でした。シャドラク、メシャク、アベドネゴは、かすかなような感じで、上を歩いて、手を後ろで縛り、火の燃える炉に入り、最後の一步を踏み出しました。

私は今、彼らがいるところを見ることができます。これを少し脚色してみましょう。火の燃える炉に入ってから約1歩のところには彼らがいるのがわかります。急いでいるのはあなたと私だけです。神は時間をかけられます。彼がそれを約束されている限り、それで十分です。

大丈夫です。私は彼らがすぐそこにおいて、火の燃える炉に足を踏み入れる準備がほぼ整っているのが見えます。そして見てください。そこの信者にとってはかなり悪いように見えます。そこで老王は立ち上がって言いました、「まあ、私たちは今、彼らをこのあたりの聖なるローラーで止めます。私たちはそれをすべて下に置きました...状況は今制御されています。彼らとその燃えるような炉にぶつかるとすぐに、これらの残りの人たちはそれを見るでしょう、彼らは私がこのあたりの上司であることを知るでしょう。」

61 しかし、兄弟、天国の向こうに別の上司がいます。彼はすべてを知っています。今、私たちの顔を彼に

向けて、彼が何をしているか見てみましょう。あなたはいつも知っています、ここで何かが起こっているなら、そこでも何かが起こっています。ご存知ですか？ 見てみましょう。

私は彼が彼の王座に座っているのを見ることができます。私、彼の偉大なローブが彼の周りにぶら下がっています。私は見て、彼の右に来ると、ここに天使が来ます。あなたは天国に天使がいると信じていますか？ 彼の剣を引いた素晴らしい仲間がそこに来ています、彼の名前はガブリエルです。

彼は主人の前に立ち、頭を下げて言いました、「主よ、あなたが私を創造して以来、私はあなたに従おうとしました。しかし、あなたは今朝バビロンを見下ろしましたか？ 私たちは絶対に真の本物の信者である3人の信者をそこに連れてきました、そして彼らは彼らを焼き尽くすために修正しています。そこに行きましょう。そのシーンを変えます。」私は彼がそれをするのができたことと信じています。はい、先生。

62 マスターが言うのを聞くことができます「ガブリエル、あなたは本当です。あなたは本当の天使でした。あなたは私があなたを創造して以来、私があなたにするように言ったすべてのことをしました。しかし、その剣を鞘に戻します。私はあなたを手放すことはできません。」ガブリエルは彼の剣を覆い、彼の側に注意を向けました。ここに別の天使が来ます。彼の名前は何かですか？ それはワームウッドですか？ 彼はすべての水域を支配しました。

彼はマスターの前に倒れます。彼は言います、「マスター、バビロンを見下ろしましたか？ 彼らは今朝、そこにいる3人の信者を焼き尽くすように決心しています。それは神の言葉に忠実です。それらを見てください。なぜ、私はあなたに言います、もしあなたが私に先祖伝来の世界を破壊する力を与えるように私を手放すなら……私は深海のすべての泉を壊し、全世界を破壊するために洪水を送りました。」

63 天国のワームウッドは、水を管理しています。彼は言った、「私は今朝そこに行き、バビロンを地表から洗い流します。」私は彼がそれをするのができたことと信じています。アーメン。確かにそうです。

私は彼が言うのを聞くことができます。「ワームウッド、あなたは良い天使です。私があなたを創造して以来、あなたは私に従いました。しかし、私はあなたを手放すことはできません。」

しかし彼は言った、「主よ、あなたは考えましたか？」

「はい。私は一晩中彼らを見てきました。」アーメン。彼の目はスズメにあり、私は彼が私を見ていることを知っています。アーメン。はい。

「私は一晩中彼らを見ました。昨夜の祈禱会で聞いた。彼らが祈ったとき、私は彼らの声を聞きました、そして彼らは彼らの祈りでここで天国を打ちました。私は見えています。彼らがもう一歩進んだとき、私は知っています。私は一晩中それらを見てきました。それは人間規模の仕事なので、私はあなたを手放すことはできません。私は自分で行きます。」アーメン。ハレルヤ！

64 私は彼が彼の王位から立ち上がるのを見ることができます、彼の司祭の衣服は彼の周りに落ち、彼の大きな王位の端までここから出て行き、ここから出て行きます。そしてそこには大きな白い雷雲が立っています。「ここに来なさい、東風、西風、南北」と彼が言うのを聞くことができます。アーメン。すべてが彼に従います。「その雷雲の向こうに降りて、ここで私の王位の側に乗ってください。」と言いました。

私はそれらの風がその雷雲の下に入るのを見ることができます。王位の前に大きな雲が渦巻いています。彼はそこに降ります。手を伸ばしてジグザグの稲妻を手に入れ、彼女にひびを入れます。それらの風は馬のようです。

兄弟、彼らが最後の一步を踏み出したとき、彼は彼の道を進んでいました。彼が生命の海のそばを通りかかったとき、彼はそこで手のひらを下ろしました。彼らが火の燃える炉に最後の一步を踏み出した頃、そこには神の子のような4人目の男がいて、そのような古い悪を扇動していました。なぜですか？ なぜなら、誰かが神の言葉を信じて、正しいことを支持したからです。ハレルヤ！

道の終わりまで、神は忠実になります。あなたは疑念をやめ、あきらめてあきらめ、神に任せなさい。

彼は言いました、「私はあなたに一年で土地を与えません。なぜなら、私が一年ですべてをあなたに与えるならば、野獣がやって来てあなたを食い尽くすからです。しかし、少しずつ、あなたができるように、私はあなたに土地を与えます。」アーメン。

65 少しずつ。あなたがこのアモリ人の群れを殺すのと同じように、私はあなたに引っ越して引き継がせます。あなたがこのヒビ人の集まりを殺したなら、私はあなたに引っ越して引き継がせます。」

誰かが言いました、「まあ、私は昨夜のために祈られました。手が不自由で、私にできることは指を小刻みに動かすことだけです。」まあ、それはあなたが広がるすべてです。兄弟、まあ、あなたがもっと広がるならば、あなたはあなたの腕を動かすでしょう。あなたが信仰を広めると、神はあなたにその領土を引き継がせてくださいます。それはあなたのもので、神はあなたに再びあなたの健康を約束されました。ハレルヤ! ふう! 私、気分がいいです。神よ、私を広げてください。アーメン。アーメン。

66 足跡は勝利です。彼はヨシユアに、「あなたの足の裏が踏むところならどこでも、私はあなたにそれをあげます」と言いました。足音は勝利でした、兄弟。そして、今日お話ししますが、神が私たちに与えてくださった土地を踏みにしりましょう。神の癒し、神の力、すべて。キリストに入るのは、ここの大きなアーケードに行き、バラエティ店に行くようなものです。考えてみてください。さまざまな店のサイズでこの幕屋...はい、先生。

67 私は周りを見回します。ここにはすべてがあります。棚はすべて素敵なかわいいものでいっぱいです。そして、私が好きなものはすべて私のものです。それらのすべては私のものです。私は行きたいものを取りに行くことができます。

そして、キリストは私たちのバラエティストアです。一つの霊によって、私たちは皆、一つの大きなバラエティストアにバプテスマを受けています。アーメン。あなたが必要とするものは何でも、彼はそれを供給します。癒しが必要な場合は、それを取ります。喜びが必要な場合は、それを受け取ります。勝利が必要な場合は、それを受け取ります。それはすべて神の多種多様な店でぶらぶらしています。そして、あなたが聖霊でバプテスマを受けたとき、私は所有権を持っており、あなたはそのバラエティストアのすべてのものを所有しています。アーメン。

兄弟、あなたは肘の部屋について話します。引き継ぎましょう。あなたが癒しを必要とするなら、それはあなたのためにそこに座っています。ただ手を伸ばしてそれを手に入れてください。あなたはそれに到達するためにここでいくつかのことを蹴り飛ばさなければならぬかもしれません。それに到達するためにいくつかのことを押し通してください。先に行き、それを取りなさい。あなたははしごを手に入れ、手を伸ばさなければならぬかもしれません。しかし、あなたがそれを手に入れることに興味があるなら、神はそこにはしごを持っています。アーメン。ああ、私の!

ランプに油を、ランプに油を、

ランプに油が入っていることを祈ります。

ランプに油を入れて、輝き続けてください

キャンプで

一日の終わりまで。

アーメン。はい、先生。主よ、私を油で満たしてください。福音で私を照らしてください。光を見せてあげましょう。

68 今夜ここにいるすべての人に、神の意志、神の意志、神の約束を信じさせてください。さて、彼は、「あなたが約束の地に着くまで、私があなたの世話をします」と言いました。神は私たちの病気を癒し、聖霊を与え、私たちに幸福を与え、私たちがヨルダン川を越えて神の偉大な永遠の栄光に入るまで、私たちに心の安らぎとすべてを与えると約束されました。ハレルヤ!

長くお付き合いさせてごめんなさい。ああ、私は本当に宗教的だと感じています。私はあなたに言います、私はそうします。ハレルヤ! とにかく私をホーリーローラーと呼ぶつもりなので、今から始めた方がいいかもしれません。大丈夫です。私は名声を持っていません。私がイエス・キリストを受け入れ、主の軽蔑された少数の人々と一緒に道を進んだとき、それはカルバリーの向こう側ですべて失われました。私は神の恵みによって、通過する神の恵みによって決定されます。

69 癒しを説き、すべての神の贖いの祝福を説きます。彼は今夜ここにいます、彼の霊はここにいます、彼の栄光はここにいます、彼の力はここにいます、彼の喜びはここにいます、彼の力はここにいます、彼

の霊はここにありますが、彼の僕たちはここにありますが、彼の言葉はここにありますが、彼自身はここにありますが。彼が死んだすべてがあなたのためにここにありますが。

何か必要がありますか？ それでは、手を伸ばして入手してみましょう。アーメン。結構です。あなたが約束を主張するとき、その小さな古いヒビ人はそこにいるでしょう。彼を邪魔にならないように押して、領土を取り、先に進んでください。

誰かが「今、あなたはそれに何も無いことを証言している」と言います。彼を邪魔にならないように押してください。物を十字架につけて、すぐに進んでください。そうです。「あなたは死んでいて、キリストを通して神に隠され、聖霊によって封印されているからです。」そうです。あなたはできる限り安全です。地球上で心配することはありません。

70 信じますか？ ああ、今、どのようにして聖霊が来て、このグループの人々を本当に手に入れたいのか。それらのいくつかの小さな古い種...私は何を言おうとしているのかわからないので、みことばを話す言い訳にはなりません。私はただインスピレーションによって説教しなければなりません。それが来るのを見ると、私はそれに手を伸ばしてつかみ、人々にそれを投げます。だから、それは...そして私のすべての「彼」と「持っていない」と「運ぶ」と「フェッチ」と「トートバッグ」です。私はそれを助けることはできません。私は私が話していることを知っています。私は他の仲間のように花を咲かせることができないかもしれませんが、私が話していることは知っています。アーメン。

私はそれが私を救ったことを知っています、それは私を癒しました、それは私を死にかけているベッドから離しました、それは今私の心を満たし、それは私に幸せと喜びを与えます。私はイエス・キリストだけで満足しています(ハレルヤ!)。アーメン。

71 御霊はここにありますが。誰もが救われたいのです、あなたは今すぐ救われることができます。誰もが癒されたいのです、あなたは今癒されることができます。信じますか？

何人がそれを信じていますか？ 手を挙げてください。あなたは神が癒すために存在していると信じています。さて、ありがとうございます。それからあなたはちょっと私に耳を傾けます。

イエス・キリストがここにいて、あなたが今それを信じるなら、建物内のすべての人を元気にするでしょう。あなたが今それを受け入れて、「主よ、私は今それを私の個人的な財産として受け入れます、私は聖霊を持っていることを知っています、私はここであなたの王国に入ります、私はあなたの多種多様な店にいます、そして私は癒しの権利、そして私はここを歩いて、はしごを上って、登って、それを脱いで、降りてきて、イエス・キリストがしたので、誰も私にそれについて何も言わないでしょう。私をここに連れてきて、これらはすべて私のものだと言いました。」そうです。

悪魔は窓の外に立って、「ねえ、あなたはそれをするにはできません」と言うでしょう。

次のように言います。「できませんか？私を見てください。」アーメン。そうです。「私がそうしないかどうか見てください。」

「今、何かを感じる前に癒されたことを証言しない方がいい」と言います。何か感じますか？ 兄弟、私は何かを信じています。神様が言われたのは真実だと思いますよね？

72 私は彼の霊がこの聴衆の上にここにいと信じています。率直に言って、私はそれを知っています。さて、ここでプレイヤーラインを呼び出して、それに耐えられればさらに1時間、2時間かかり、すべての人を一人ずつここに連れてくることができます。あなたの人生、罪、またはそれが何であれ、隠すことはできませんでした。あなたはそれを知っています。

しかし、あなたはそれをする必要はありません。もしあなたがただ神を信じるなら、神はあなたがいる場所であなただけを癒してください。信じられませんか？

見てください。皆さん、このように見てください。私はあなたの信仰に挑戦します。私はあなたにイエス・キリストを信じるように挑戦します。私はあなたに、彼が昨日も今日もそして永遠に同じであるというその言葉を受け取り、それを心から信じるように挑戦します。あなたはそれをしますか？

73 あなたがそれをし、そうすることに敬意と誠実であるならば、全能の神があなたを元気にしてくれるでしょう。あなたはそれをどこでも信じますか？ アーメン。

さて、彼の前で静かになって見てみましょう。彼を愛しましょう。みことばが出ました。今、神の御霊が集会に参加しています。それは会議にありました。さて、説教した後、彼はここに来て、私が真実を語ったなら、彼は真実を立証するでしょう。

74 さて、このプラットホームに数人の人を呼んだら、数分でわかるでしょう、多分主は人々に話しに行くでしょう。私はあなたがそれをしなければならないとは思わない。ここに誰かいる必要はないと思います。あなたが今いる場所でそれをすぐに信じるなら、神はあなたが座っている場所でそれを正しくしてくれると私は信じています。

信じますか？ 祈ってください。神に尋ね、誠実になりなさい。そして、神がそれをしないかどうか見てください。神はそれをする義務があります。今、あなたは祈ります。今、神と一緒に閉じこもってみましょう。すべての外の世界を去らせてください。

75 私は言います、「主よ、私はあなたの言葉を信じます。私はそのすべての言葉を信じています。そして今、私はそれを私の個人的な財産として受け入れています。」今、あなたの心の中でそれをしている人は何人いますか？「主よ、私はそれをしています。私は自分の財産として受け入れています。」

私はあなたに祈りの中にいて欲しいのです。できればこのように見て、ただ祈って、「主よ、あなたの祝福を少しだけ私に与えてください。永遠の神よ、私があなたのしもべとなるのを助けてください。」そして、聖霊を動かしてください。

神よ、憐れんでください。この聴衆を見回してください。誰もが沈黙している。私は主がここにいることを知っています。

ネクタイを緩めてそこに座っていると思いますか？ 心から信じますか？ あなたの手で...はい。もちろん、耳にトランペットが入っているのがわかりますね。耳が聞こえなくなった。わかります。はい、ええと、あなたは耳が聞こえなくなった。

76 それ以外にも問題がありますね。あなたは癌、胃の癌にかかった。そうですか？ あなたの胃の癌。あなたは今、イエス・キリストをあなたの癒し主として受け入れますか？ 信じますか？ はい、わかっています。私は彼の注意を引こうとしています。私が彼を正しく理解できれば、その難聴は彼を去ります。彼がこのプラットホームに来る前に、それができるところを見て欲しかったのです。さて、それは彼の個人的な信仰です。それは私のものではありません。それは彼のものです。

今、私は何が起きているのかがわかります。その男は間違いなく世界として死ぬだろう。彼は胃のくぼみに癌を持っています。そして彼はトランペットを持っています。あなたは彼の耳でそれらを見ることができます。

さて、若い男、あなたは彼のそばに座っています、あなたは彼を知っていますか？ 彼に話しかけ、イエス・キリストを彼の個人的な救い主として受け入れるように言ってください。そうすれば、彼はトランペットを耳から外すことができます。彼は立ち上がって証言します。あなたは今彼と話している。彼に言いなさい、「イエス・キリストを信じなさい。彼を受け入れなさい。」そして彼は癒されることが出来ます。アーメン。

他の誰かが信じています。

77 信じますか？ 心を込めて、ミスター？ それはあなたのそばに座っているあなたの妻ですよ？ うーん！ はい、あなたは以前に癒されたことがあります。あなたは胸か何か何か問題がありました。そうですか？ あなたは今喉の問題を抱えています。そうですか？ あなたとあなたの夫はお互いに手を取り合って祈っています。イエス・キリストはあなたを元気にします。

着色された女性、そこであなたの顔を拭いただけです、あなたは私が神の僕であると信じていますか？ 煽っているお嬢さん……心から信じていますか？ しますか？ 神があなたを癒してくれると信じていますか？ 元気ですか？ 女性のトラブル。しかし、あなたがそれを信じるなら、イエス・キリストはあなたを癒すことができます。あなたが彼に尋ねるなら、彼を信じなさい、彼はそれをするでしょう。

信じますか？ 大丈夫です。神はあなたを祝福します。祈り始めてほしい。

残りの何人かはどこかで信じています。

78 前席に座っています。信じますか？ あなたの夫はあなたの隣に座っていますか？ あなたは私が神の預言者であると信じていますか...それとも神の僕ですか？ 今日、私は大騒ぎになりました。誰かが私に言ったので、私は自分が預言者であると発表しました。多分私はあなたを怒らせたくないでしょう、私は「彼の僕」と言います。

預言者は「説教者」であり、友人です。

このように見てください、レディ。悲しみか何かを得たようです。はい、それはあなたの夫です。彼は関節炎を患っています。誰かが動いているのが見えます。はい。あなたは今、心から信じていますか？ 神があなたを元気にしてくれると信じていますか？ しますか？ 手術はありませんでしたか？ 結腸か何かの。結腸の何かでしたね。ええと。それは取り出されたものでした...癌か何か、結腸から取り出されたものでした。

79 何か問題がありましたね。あなたはここか何か他のものに行こうとして多くの戦いをしました。道で困っているのが見えますね。彼を信じますか？

レディ、手を上げて、心から信じますか？ ええと。そうです。あなたはそこでその手帳を見つけたことがありますか、あなたは失っていましたか？ あなたはしませんでしたか？ 大丈夫です。いつか見つけていただければ幸いです。神はあなたを祝福します。それは真実ですよ？ 分かりますね、忠実になりなさい。

80 さて、レディ、あなたはそこを信じますか？ ここにもう一人の女性が座っています。あなたは何かを見つけないようとしています...あなたは病気の愛する人を手に入れました。母親。そうです。信じますか？ 信仰を持ちなさい。神は彼女を癒してくださいます。あなたは心から信じているだけです。心から信じてください。

その女性、あなたは心から信じますか？ 彼女はユダヤ人ですよ？ 彼女ではないですか？ 彼女は骨の癌を患っています。そうじゃないですか？ あなたは今彼女のために彼女の癒しを受け入れたいですか？ あなたは彼女が元気になると信じていますか？ よし、頭を下げて祈ってほしい。

どうしたの？ イエス・キリストが部屋にいるのがわかりませんか？ 彼の力はうまくいくためにここにありますが？ この誰かが信じています。神を信じなさい。

81 本を手を持って、すぐそこに座っている女性。あなたは病気です。癒しが必要です。あなたは糖尿病を患っています。そうですか？ あなたがそれをただ信じるなら、イエス・キリストはあなたを元気にしてくれるでしょう。アーメン。ただ祈ってください。神を信じなさい。

姉妹、ここではあなたの声が聞こえません。それは特に私の耳です、現時点では分かりますね。私はあなたが話しているのを知っていますが...

もしあなたがただ神を信じているなら、その腸の問題はあなた、そこに小さな説教者を残すでしょう。そして、それらのアレルギーはすぐに追い払われ、あなたはもうそれに悩まされることはありません。神を信じなさい。あなたはそれをしますか？ アーメン。神はあなたを祝福します。

すぐ後ろに座っているあの女性は、手を上げた男のすぐ後ろで心臓に問題があります。彼女は癒されたいのです。彼女も癒されることが出来ます。あなたは女性を信じますか、そして神があなたを元気にしてくれると信じますか？ しますか？ 大丈夫です。立ち上がってください。

82 この何人が望んでいます...建物全体で何人が癒されたいですか？ 私はあなたがその時何をするかをあなたに話します。私はあなたに言いません...今見てください。癒されたい人は、手を高く上げてください。私はあなたに聖霊がここにいるのを見て欲しかったのです。

さあ、みんな手を挙げて見てください。さて、手を挙げている他の誰かを見て、その人に手を置いてください。まあ、お互いに手を置いてください。近くの人に手を置いてください。

神よ！ ああ、憐れみ！ ここで、お互いに手を置いてください。そこまですべて。誰か...あなたの手を置いてください...手を挙げている人は誰でも、誰かが彼らに手を置いてください。聖書は、「これらのしるしは信じる者に従う」と言っています。説教者？ いいえ。信じている人たち。「彼らが病人に手を置いた場合、彼らは回復するでしょう。」そうですか？

83 さて、あなた自身の簡単な方法で、集まって祈り始めましょう。そして、あなたが祈っている間、私は私たちの主イエス・キリストに、あなたを縛っている悪魔を呪うように頼むつもりです。あなたは彼がそれをするだ

ろうと信じていますか？ ここに来て、牧師たち、ここに来て、私と一緒にここに立ってください。

皆さん、ここでこのシーンを見てください。今ここに座っているものを見てください。今どこでも敬虔になりなさい。本当に敬虔です。なぜなら、悪魔はここ数分で解き放たれ、危険なことになるからです。

神よ、これらの人々を憐れんでください。あなたは彼ら、主、そして深い誠実さを見て、彼らはお互いに手を置いて、あなたが今ここにいと信じています。そして、私は今夜あなたの言葉を引用しています、主よ。あなたは言いました、「これらのしるしは信じる者に従うでしょう。彼らが病人に手を置いた場合、彼らは回復するでしょう。」

84 彼らはあなたの霊が先週まで働いているのを見ました、主よ。語られた心の秘密、彼らの体の病気、悪魔の力を見ること。目の見えない人に見てもらい、耳の聞こえない人に聞いてもらい、関節炎に縛られて横たわっている不自由な人たち、ベビーベッドやストレッチャーの上に横たわっている不自由な人たち、立ち上がって立ち去ってください。

神よ、今夜まで、建物には事件が一つもありません。主よ、あなたの力を感謝し、今祈っています。今夜あなたの生きている教会として私たちが悪魔に挑戦するように。ヒビ人やカナン人などを邪魔しないようにします。私たちが今夜、神の天使が私たちを導くためにここにいるという神の言葉を信じて、信仰をもって前進します。

さて、サタン、あなたは残酷で不敬虔な霊が、イエス・キリストの名によって人々から出てきます。

信仰を持ちなさい。信じ続けなさい。今、神に閉じこもってください。信じ続けなさい。信じ続けなさい。彼はあなたのそばにいます。聖霊が今あなたの真上にぶら下がっています。

あなたが癒されたと信じている最初の人、立ち上がって「神を賛美しなさい」と言います。最初の... 1つあります。別の、別の、別のがあります。そうです。そうです。立ち上がって神を賛美しなさい。ハレルヤ！あります。神は祝福され、称賛されます。



[www.messagehub.info](http://www.messagehub.info)

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7